

第五十五回

熊本城（熊本県熊本市）

「泉」主宰 木下 節子 選

熊本市賞

該当なし

特選一句

肥後の井手水かき増して田植かな

熊本県熊本市 角田 舞句

投句総数 九句

開函日 令和六年七月三十一日

第五十五回

法隆寺周辺（奈良県斑鳩町）

「泉」主宰 木下 節子 選

奈良・斑鳩町賞

法隆寺連子窓より夏の風

群馬県太田市 上村 和子

特選三句

校庭の鳩が留守番夏休み

奈良県生駒郡斑鳩町 松原 春城

緑さす白紙もて結ふ巫女の髪

奈良県天理市 松田 吉上

切株のここに坐れと風薫る

奈良県北葛城郡河合町 荻野 鷹生

投句総数 八十二句

開函日 令和六年七月三十一日

第五十五回

博物館明治村（愛知県犬山市）

「泉」主宰 木下 節子 選

子規はいく賞三句

遠足の声弾み来る偉人坂

愛知県小牧市 岩井 勲

君からの返信を待つ虹二重

岐阜県各務原市 伊藤 敦

まつすぐに土間や八雲の避暑の家

愛知県犬山市 有本 仁政

特選三句

工場の機械の中のつばめの子

愛知県知多市

吉野

伸志

梅雨寒の明治村人影まばら

愛知県犬山市

夏目

敏一

新緑の陰に朽ちゆく西郷邸

長野県須坂市

長島

薫

投句総数

五十四句

開函日

令和六年七月三十一日

第五十五回

子規庵（東京都台東区）

「泉」主宰

木下

節子

選

特選二句

額の花根岸のみづの甘からむ

愛媛県松山市

津島野

イリス

子規の忌や自画像の瞳の黒々と

千葉県船橋市

佐藤

真由美

投句総数

二十七句

開函日

令和六年七月三十一日

第五十五回

記念艦「三笠」(神奈川県横須賀市)

「泉」主宰 木下 節子 選

特選二句

すじ雲や遙けき明治仰ぎ見る

神奈川県川崎市 倉科 典弘

満帆の卯波切り裂く舳先かな

神奈川県逗子市 上泉 呑海

投句総数 三十六句

開函日 令和六年七月三十一日

第五十五回

大和ミュージアム（広島県呉市）

「泉」主宰 木下 節子 選

特選二句

半夏生白い折り鶴空を舞う

広島県廿日市市 前 恵子

八月や空より暗き鳥の群

徳島県三好市 田中 叔子

投句総数 八十四句

開函日 令和六年七月三十一日

第五十五回

歴史博物館・漱石公園（東京都新宿区）

「泉」主宰 木下 節子 選

特選三句

大物を運ぶ算段蟻の群れ

東京都足立区 山崎 勝久

氏神へ祭り提灯辿り行く

東京都新宿区 羽生 広

猫塚に遊ぶ夏蝶朝の風

東京都八王子市 小林 みづほ

投句総数 六十一句

開函日 令和六年七月三十一日



第五十五回

鶴ヶ城（福島県会津若松市）

「泉」主宰 木下 節子 選

特選二句

荒城にむかしの夢や夏落葉

福島県会津若松市 多田 敬一

新緑や会津見守る天守閣

福島県会津若松市 大内 麻衣

投句総数 十八句

開函日 令和六年七月三十一日

第五十五回

東松山市（埼玉県東松山市）

「泉」主宰 木下 節子 選

特選三句

寝てる児を受け取るように西瓜受く

埼玉県東松山市 大井 正行

飛行機雲沖繩梅雨入りしたと言う

埼玉県東松山市 大井 津由子

緑陰に小半時なる犬談義

埼玉県東松山市 新井 基文

投句総数 六十句

開函日 令和六年七月三十一日

第五十五回

羽二重団子本店（東京都荒川区）

「泉」主宰 木下 節子 選

俳句のまちあらかわ賞

髪上げて化粧薄めの夏ごろも

東京都荒川区 谷井 千絵

特選三句

あの人の日傘の影にお邪魔して

東京都荒川区 町田 美幸

あじさいの香る谷中の団子食う

神奈川県横浜市 北見 悠太

アマガエル三秒ためてピヨンと跳ぶ

埼玉県春日部市 池田 洋子

投句総数 三十句

開函日 令和六年七月三十一日